

目標達成計画

作成日: 平成 29年 1月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	日々の生活の中で、一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握を継続し人生を振り返る支援をしていく必要がある。	さまざまな人との質の高い交流をめざし、人生を振り返る支援をし、精神の安定、認知症の進行防止、対人交流の促進に繋げていく。	①回想法について学習する。②昔の写真等を提供し、回想法を実施。③回想法から学ぶ(回想法の効果)	12ヶ月
2	2	一人ひとりのニーズに沿った個別的な介護計画を作成、実施し質の高いサービスを提供していく必要がある。	介護計画に基づき実施したケア行為がどのような効果をもたらしたかを評価し、今後のケア内容を検討し質の高い生活に繋げていく。	①記録について学習する。②計画作成担当者から介護計画に基づいた記録のポイントについて学び話し合う。③介護記録をケアに活かす。(・支援目標が達成されているかどうか・個々のニーズが的確に実施されているかどうか・介護計画の実施により利用者が満足感を得られているかどうか等)	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。